

●基本情報

事業名	コミュニティセンター管理事業			評価番号	5-1-2-1
担当課	生涯学習課	係	社会教育係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】町民参加体制の充実		款	【0109】教育費
	施策	【2】交流活動の充実		項	【010904】社会教育費
	主な取組	①既存施設の有効的な活用		目	【01090409】コミュニティセンター費
		事業	コミュニティセンター管理事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	●なし ○あり	名称	
新規・継続	○新規 ●継続	事業開始年度	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	○期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ●単年度繰り返し ○単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	●町単独 ○国・県補助事 ○国・県補助事業+町事業(上乘せ) ○その他 ()		
事業概要	布川地区コミュニティセンター維持管理をシルバー人材センターへ委託し、効率的な運営を図る。		

●実施 ~DO~

事業業績	布川地区コミュニティセンター維持管理をシルバー人材センターへ委託し、効率的な運営を図り、設備等の保守・修繕等の維持管理を行った。			
事業費	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	10 需用費	208,573 円	374,814 円	727,395 円
	12 委託料	6,818,900 円	6,690,200 円	7,450,500 円
	14 工事請負費	16,321,800 円	円	918,500 円
	17 備品購入費	円	127,600 円	円
	その他	円	円	円
	事業費 計	23,349,273 円	7,192,614 円	9,096,395 円
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	690 円	4,784 円	4,784 円
	一般財源	23,348,583 円	7,187,830 円	9,091,611 円
事業費 計	23,349,273 円	7,192,614 円	9,096,395 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	●貢献している ○見直す余地がある 地域住民のコミュニティ活動の場として、また地域交流の拠点となるよう、施設の整備及び効率的な運営に努め貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	●妥当である ○見直す余地がある 地域住民のコミュニティ活動の場として、また地域交流の拠点となるよう民間業者に維持管理を委託し、効率的な運営に努めており妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	●余地がない ○見直す余地がある 地域住民のコミュニティ活動の場として、また地域交流の拠点となるよう、民間業者に維持管理を委託し、施設の整備及び効率的な運営を行っており、余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	○可能性がある ●可能性がない 事業の内容や成果から、廃止・休止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	○可能性がある ○可能性がない ●類似事業はない 事業内容から類似事業がない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	●余地がない ○余地がある 事業改善、契約方法の変更等を見直しができるれば、成果を下げずにコスト削減できる余地がある。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	●適正である ○見直す余地がある ○受益者負担を求める事業ではない 利用団体等へ利用料金について受益者負担を求めており、適正である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (●現状維持 ○縮小 ○改善 ○拡大 ○休止 ○廃止(終了) ○統廃合 ○連携)
	【理由】 地域住民のコミュニティ活動の場として、また地域交流の拠点となるよう、民間業者に維持管理を委託し、施設の整備及び効率的な運営を行っていきたい。

●基本情報

事業名(取組名)		出会い創出事業		評価番号	5-1-2-2
担当課		まち未来創造課	係	シティブロモーション係 <input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】町民参加体制の充実		款	【0102】総務費
	施策	【2】交流活動の充実		項	【010201】総務管理費
	主な取組	②交流の場と機会の提供		目	【01020106】企画費
				事業	出会い創出事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	27 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	<p>晩婚化・未婚化に伴う平均初婚年齢及び平均出生時年齢の上昇により、少子化等による人口減少が進行していることから、独身男女の交流及び結婚意識の高揚を図るため、出会いの場を創出する事業を実施する。</p>		

●実施 ~DO~

事業業績	<p>独身の方の出会いの場づくりのために茨城県が労働団体と協働で設立した団体「いばらき出会いサポートセンター」への入会登録料の一部助成を実施した。「いばらき出会いサポートセンター」と連携し、出張相談・登録会を開催した。</p>				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	円	20,000 円	10,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
事業費 計		0 円	20,000 円	10,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源	円	20,000 円	10,000 円		
事業費 計		0 円	20,000 円	10,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある いばらき出会いサポートセンターが提供するAIマッチングシステムや、オンラインお見合い等を利用しやすくすることにより、時代の流れに合った形で出会いの場の創出の機会につながられている状況にある。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県が支援する結婚支援事業と連携することで、利用者が安心してサポートを受けることができるようになるため、町が事業主体として事業を行うことが妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある いばらき出会いサポートセンターによる出張登録（相談）会の実施のタイミングや周知方法を工夫することで、より成果を向上させることができる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 独身男女の交流及び結婚意識の醸成、将来的な町内への移住・定住人口の増加を図ることから、事業の継続は必要である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 事業費の削減は補助件数の減少につながり、成果が下がるため、コスト削減の余地はない事業である。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 出会いサポートセンターの出張登録（相談）会の実施頻度やタイミング、周知方法について、さらに効果的な方法を検討し、より多くの独身男女の出会いの場の創出に努める。